塗布流動の解析技術と活用方法

日時 2016年8月9日(火) 10:30～16:30

主催 S&T出版株式会社

会場 高橋ビルヂング（東宝土地(株)） 会議室 東京都千代田区神田神保町3-2

受講料（税込） 49,800円 Eメール案内会員価格 47,300円 ※昼食代・資料代を含む

＜1名様分の受講料で2名様まで受講できます。＞
※2名様ご参加は同一会社・法人からの同時申込に限ります。
※2名様ご参加は2名様分の参加申込が必要です。ご連絡なく2名様のご参加はできません。
※3名様以上のご参加は、追加1名様あたり10,800円OFFになります。

講師 安原 賢 氏 ／ MPM数値解析センター(株) 取締役センター長 (兼務) 三菱製紙(株) 技術環境部 担当課長

趣旨

塗布液が自由表面を描きつつ流動する挙動を非定常解析(コンピュータ・シミュレーション)することにより、塗布流れ方向に対する膜厚変化(段ムラ、先頭厚塗りや薄塗り)を再現可能である。また、塗布巾を考慮した3次元解析により、巾方向の膜厚変動(スジ・リビング等の塗布故障や、エッジ部分の厚塗り)も再現可能である。本講座では、近年の電子材料塗布によく用いられるスロット塗布方式をメインとして、更に複雑な界面因子を含む多層同時塗布や、塗液中の固体粒子挙動への拡張も含めて、多数の最適設計事例を紹介する。また、塗布解析に用いる各種市販流体解析ソフト・オープンソースソフトの適用性、スーパーコンピュータによる高速化、現在開発中の乾燥解析について述べる。

講演詳細

1. 塗布(コーティング)について
①塗布操作とは
②塗布方法の分類
③塗布故障の種類

2. 塗液流動解析の目的
①ダイ内部流動解析、塗液自由表面解析
②実現象と解析の比較
③解析技術の現状・今後の展望

3. 数値計算手法に関して
①自由表面計算の取り扱い
②各種流体解析ソフトの適用
③解析仕様の選定

4. 基本的なスロット塗布の解析事例紹介、解説
①巾方向に乱れる塗布故障
②巾方向端(エッジ)部の不均一
③塗布開始時の厚塗りや薄塗り
④大規模な3次元全体解析
⑤負荷分散、スーパーコンピュータによる計算時間短縮

5. 塗布解析作業手順の実演、塗布解析に独特のポイント
①プリ作業
②ソルバー計算実行
③ポスト処理

6. 各種の拡張事例紹介
①多層同時塗布解析
②粒子を含む塗液への拡張
③構造連成解析

7. 乾燥解析(開発中)の展望

【質疑応答・名刺交換】

セミナー申込用紙 セミナー名：ST160809(塗布流動の解析技術と活用方法)

会社・団体名				TEL	
				FAX	
住 所	〒				
①	氏 名		部署・役職		
			E-mail		
②	氏 名		部署・役職		
			E-mail		
支払方法	□振込 □当日現金 ※銀行振込の場合は振込予定日を記載ください 月 日				

Eメール案内会員登録（無料）
※E-mailアドレスが必須です。
※右記に✓印をつけてご登録いただくと、この申込から Eメール案内会員価格で申込できます。
※Eメールでセミナー・書籍の最新情報をご案内致します。

Eメール案内（無料）に □登録する □登録済み

通信欄

※左記ご記入の上、FAX 03-3261-0238 までお申込みください。

■お申込み方法
必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。
または当社ホームページからお申し込みください。

■受付完了のご連絡
受付完了後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。※お申込み後7日以上経っても受講券・請求書がお手元に届かない場合は、弊社までご連絡ください。
セミナー申し込み後、受講をキャンセルされる場合は、必ず開催日前日から起算して10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡及び、当日欠席の場合、返金はいたしかねますので、代理の方のご出席をお願いいたします。代理の方も出席できない場合は資料の送付で出席に代えさせていただきます。受講料未入金のまま当日ご欠席されてもキャンセルにはなりません。全額請求させていただきますので予めご了承ください。

■お支払
銀行振込にてお願いいたします。
受講料のご入金は、開催日までにお願いいたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日をご記入ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。

■個人情報の取り扱い
ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

S&T出版株式会社
TEL 03-3261-0230 FAX 03-3261-0238 http://www.stbook.co.jp/
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8 DSビル3F